

家畜衛生情報

抗菌性物質製剤(以下「抗菌剤」)を正しく使いましょう!

- ◇ 畜産現場では、動物用医薬品(飼料添加剤を含む)や飼料添加物として使用されています。
- ◇ 抗菌剤の使い過ぎなどにより、**薬剤耐性菌**が増加しています。

薬剤耐性菌とは

- ◇ **抗菌剤が効かない細菌**。家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。
- ◇ 薬剤耐性菌による感染症が**世界的に増加**しており、大きな問題になっています。

昨年5月、WHO(世界保健機関)が薬剤耐性に関する国際行動計画を採択し、我が国でも人の医療分野と動物の関連分野において実施するべき取組がまとめられました。

農林水産省HP <http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/koukinzai.html>

抗菌剤を正しく使いましょう

- ◇ 飼養衛生管理の徹底やワクチンの使用により感染症を減らし、抗菌剤を使用する機会を減らしましょう。

動物用医薬品(飼料添加剤を含む)

- 獣医師の診察を受け、抗菌剤の使用が必要か判断を受けましょう。
- 使用する場合は添付文書をよく読み、獣医師の指示の下で使用対象動物、用法及び用量、使用禁止期間等を遵守しましょう。
- 動物用医薬品の使用を記録し、指示書や購入伝票等と保管しましょう。
(動物用医薬品使用の記録保管の目安：牛8年間、その他3年間)

抗菌性飼料添加物を含む飼料

- 給与する場合は表示をよく読み、対象家畜や給与時期(生育段階)に注意しましょう。
- 飼料の給与を記録し、購入伝票等と保管しましょう。
(飼料給与の記録保管の目安：牛8年間、豚2年間、肉用鶏2年間、採卵鶏5年間)

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		

ご不明な点はこちらへお問い合わせ下さい。

